

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)	授業形式									
E112H017		地学概論 (Introduction on Earth Sciences and Astronomy)															
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員											
必修	2	2	教育学部 令和2年度 以降入学生用			氏名 小西 美穂子 E-mail mkonishi@oita-u.ac.jp 内線 7336											
授業の概要	地球の固体部分(内部構造と活動・地層と岩石鉱物)、流体部分(気象・大気と海洋)、およびそれを取り囲む環境としての宇宙(太陽系・銀河系・銀河)を含む広い意味での「地学」として、宇宙地球科学の基礎を平易に解説する。																
具体的な到達目標						DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
目標1 地球の形成と活動や進化について説明できる																	
目標2 気象とその変化について説明できる																	
目標3 太陽系天体と宇宙などについて説明できる																	
目標4 地球や宇宙に対する科学的な見方や考え方を関係づけられる																	
目標5																	
目標6																	
目標7																	
目標8																	
目標9																	
目標10																	
授業の内容																	
1 大気と気象																	
2 海洋と地球環境																	
3 地質構造と岩石																	
4 火山と火成岩																	
5 地球の構造																	
6 地震																	
7 地球史と生命																	
8 前半のまとめと中間試験																	
9 惑星としての地球																	
10 太陽系																	
11 太陽																	
12 恒星の性質																	
13 星の一生																	
14 天の川銀河と系外銀河																	
15 宇宙のはじまりと進化																	
ラーニング	A:知識の定着・確認	講義の終わりにその回のテーマに対する知識の定着を確認する。				工夫	その	Moodleを使用する									
	B:意見の表現・交換					夫	他										
	C:応用志向																
	D:知識の活用・創造																
時間外学習の内容と時間の目安	準備学修	テキストや資料による予習(1.5h)															
	事後学修	小テストなどによる復習(2h)															
教科書	2023年版 ニューステージ地学図表(浜島書店) (旧版も可だが、内容が多少異なることに留意) また、授業で使用する資料をMoodle上に公開する。																
参考書	はじめて学ぶ大学教養地学, 杉本憲彦・杵島正洋・松本直記 著, 慶應義塾大学出版会, 2020年 もういちど読む数研の高校地学, 数研出版編集部 編集, 数研出版, 2014年 新しい高校地学の教科書, 杵島正洋・松本直記・左巻健男 著, 講談社ブルーバックス, 2006年																
成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10					
	小テスト(毎回)	30%															
	定期試験	70%															
注意事項	高校の地学履修は前提としない。																
備考																	
リンク																	
	URL																